



今宿小学校 学校だより



令和5年度10月号 令和5年9月29日発行 校長 奥谷 みさ

今日は、十五夜です。中秋の名月を眺める時期に、やっと秋らしい風の心地よさを感じられるようになりました。9月は、今宿小学校もコロナウィルスの猛威に襲われ、4クラスの学級閉鎖を行いました。感染による欠席が多い学級では、朝から担任によるスクリーニングのための検温、スクリーニングにより微熱症状の子どもに関しては、再度わきの下で計る体温計にて検温を行い出席者の健康状況を把握します。その後学級の欠席状況や、出席している子どもたちの健康状況を校医に伝え、校医の指示を仰ぎ、閉鎖をするかの最終決定を学校で行います。微熱の子どもたちは、すでに生体防御（体が病原体と戦い身体をまもろうとしている）が始まっていると考え、無理をさせないことが一番ですので、おうちの方のお迎えをお願いしています。インフルエンザの感染も心配される時期になってきました。感染の波がいつ襲ってくるか分かりません。今宿小学校の子どもたちを集団感染から守るために、今後もご協力をよろしくお願いいたします。

修学旅行 頼もしい6年生の姿がたくさん見られました。

6年生が、9月13日(水)・14日(木)に1泊2日の日程で、日光修学旅行に行ってきました。例年は寒く上着が必要な華厳の滝も、肌寒さを感じることなく見学することができました。(日光も暑かったです。)

1日目は、奥日光で自然に触れ、2日目は、東照宮等の文化遺産に触れ、子どもたちは、たくさんの発見、体験をし、修学旅行を満喫していました。宿では、おいしそうに食事をほおぼる様子や、お土産選びに電卓を片手に何度も考え行ったり来たりする微笑ましい様子も見られました。もちろん、夜は友達との時間を大いに楽しんだようです。

素晴らしかったのは、修学旅行中、出発式や入館式、夕食朝食の挨拶、退館式、解散式を運営する修学旅行実行委員の子どもたちが前に出ると、一生懸命実行委員の話を聴こうとする熱い眼差しの子どもの姿。そして、司会進行だけでなく自分の思いを語る実行委員の子どもの姿でした。6年生としての成長を感じさせられました。また、公共の場で待つ、列になって歩くなどの様々な振る舞いにおいても、最上級生らしさを発揮していました。6年生の姿に、誇らしさを何度も感じた修学旅行となりました。この成果を、今度は、鎌倉見学につなげていくことを、期待しています。



6年生、素敵な修学旅行になりましたね。ありがとう。今宿小学校6年生の力のすごさをたくさんみつけましたよ!

前期が終了します。

10月6日(金)に前期終業式を迎えます。制限なく学習活動ができる環境の中、子どもたちは伸び伸びと学んできました。これも、保護者・地域の皆様のご支援、ご協力あってのことと感じております。深く感謝申し上げます。

6日には「家庭への知らせ」をお渡しします。各教科の前期評価をお知らせするとともに、評価だけではお伝え出来ないお子様の学校生活の様子を所見にてお知らせします。この半年間でのお子様の頑張り、そして成長を、担任は一字一字に思いを込めてお伝えしています。お子様と一緒にがんばってください。そして、前期はどの教科に力を発揮できたのか、どの教科に自信をもていないのかを確認され、この評価を後期に生かすために、

- ①後期もっと力を発揮できるように前期頑張った部分は大いに褒め
- ②自信をもていない部分はどうしたら自信をもてるようになるか、一緒に考え励ます

この二つをご家庭でしていただけることを願っております。後期のやる気につなげる声かけをお願いします。